

京都府新鋭選抜展

2023.1.21 sat 2.5 sun



【特別展示作品】 藤井俊治「ダークルーム」2022年

出品作家 | 厚地朋子、荒川朋子、栗坂萌子、井上舞、岩泉慧、岩坂佑史、岩橋優花、大石茉莉香、オギハラフウカ、亀田ひなた、木田陽子、こしまともみ、後藤吉晃、シュライナー・コール、白井聡子、鈴木健太郎、たけもとるか、玉井佐知、堤加奈恵、堂東由佳、長田綾美、中村百花、西蘭静、西久松友花、野原万里絵、野村由香、平野泰子、松井亜希子、松岡柚歩、宮原野乃実、むらたちひろ、森田志宝、森山佐紀、八木佑介、山下茜里、山田千尋、山西杏奈、山羽春季、山本紗佑里、山本真澄

会場 | 4階展示室 **開室時間** | 10時～18時(金曜日は19時30分まで) *入場はそれぞれ30分前まで **休館日** | 月曜日 **入場料金** | 一般500円(400円) 大学生400円(320円) 高校生以下無料 ※()内は団体(20名以上)の料金 ※入場券1枚につき展覧会入場は1日1名様1回限り有効 ※学生料金で入場の際には学生証をご提示ください。※障がい者手帳などご提示の方と付き添い1名までは無料 ※上記料金で2階総合展示室、3階フィルムシアターもご覧いただけます。

主催 | 京都府、京都文化博物館 **後援** | 京都新聞、朝日新聞京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、日本経済新聞社京都支社、NHK京都放送局、KBS京都、エフエム京都、京都商工会議所、京都日本画家協会、京都工芸美術作家協会、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランス日本、ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川

THE
MUSEUM
OF KYOTO

京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
www.bunpaku.or.jp

【特別展示】 藤井俊治「仮縫い」

会場 | 京都文化博物館別館ホール 入場無料

会期 | 2023年1月21日(土)～2月5日(日) 10時～19時30分

新型コロナウイルス感染症予防のため、掲載内容に変更が生じる場合があります。最新の情報はホームページでご確認ください。

Kyoto Art for Tomorrow 2023

Kyoto Art for Tomorrow 2023 京都府新鋭選抜展

出品作家 |

厚地朋子
荒川朋子
栗坂萌子
井上舞
岩泉慧
岩坂佑史
岩橋優花
大石茉莉香
オギハラフウカ
亀田ひなた
木田陽子
こしまともし
後藤吉晃
シュライナー・コール
白井聡子
鈴木健太郎
たけもとるか
玉井佐知
堤加奈恵
堂東由佳
長田綾美
中村百花
西園静
西久松友花
野原万里絵
野村由香
平野泰子
松井亜希子
松岡柚歩
宮原野乃実
むらたちひろ
森田志宝
森山佐紀
八木佑介
山下茜里
山田千尋
山西杏奈
山羽春季
山本紗佑里
山本真澄

本展は、京都を中心に活動する新進の若手作家を紹介し、次世代を担う作家として京都から世界へ発信していくことを目的として開催します。美術系大学、画廊、美術館学芸員等からの推薦を受けた若手作家の中から、選考委員により選抜された作家40名の作品を展示いたします。京都ゆかりの新進作家たちとともに、今年度からは新たに前年度選抜展の最優秀賞受賞者を別館ホールにゲスト作家としてお招きし、特別展示を行います。初回となる今回は、藤井俊治氏による多様な画材を用いた装飾的な平面作品数十点を展示するインスタレーションです。京都の文化と歴史を背景として、新しい芸術の創造に取り組む作家たちの意欲的な実践にご期待ください。

選考委員・審査委員 |

島敦彦 (国立国際美術館 館長)、平芳幸浩 (京都工芸繊維大学 教授)、福永治 (京都国立近代美術館 館長)、不動美里 (姫路市立美術館 館長)、吉岡恵美子 (京都精華大学 副学長)

特別展示 |

藤井俊治「仮縫い」

会場 = 京都文化博物館別館ホール 入場無料 会期 = 2023年1月21日(土) ~ 2月5日(日) 10時 ~ 19時30分



藤井俊治「#わたし#美しい#証明」2017年

* 特別展示作家によるアーティスト・トーク

日時 = 1月21日(土) 10時30分 ~ 12時

会場 = 3階フィルムシアター (10時30分 ~ 11時10分頃)
別館ホール (11時25分 ~ 12時頃)

特別展示作家・藤井俊治氏に、自作についての話、今回の展示内容についての話をさせていただきます。

* 出品作家によるギャラリートーク

日時 = 1月28日(土)、2月4日(土) 両日とも14時 ~

会場 = 4階展示室

※ともに事前申込み不要。当日の入場者に限ります。

特別展示作家

藤井 俊治

FUJII Toshiharu

画家



2009年京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了。近年はティアラ、鏡、ヴェール、半透明のイメージなどを箔・雲母・油絵の具等の多様な画材を用いて制作し、絵画のもつ装飾性や奥行きを模索する平面作品を発表。主な個展に2018年「光の層 -laminate the lights-」、2020年「半透明のドレープ translucent drape」。主なグループ展に2018年「VOCA展2018 現代美術の展望 -新しい平面の作家たち-」、2022年「Kyoto Art for Tomorrow2022 京都府新鋭選抜展2022」等。主な受賞に2004年シェル美術賞2004グランプリ、2011年滋賀県次世代文化賞、2016年藝文京展2016 京都商工会議所会頭賞、2018年VOCA展2018 VOCA奨励賞、2021年大津市文化奨励賞、2022年Kyoto Art for Tomorrow2022 京都府新鋭選抜展最優秀賞。



【交通案内】地下鉄「烏丸御池駅」下車【5】番出口から三条通りを東へ徒歩約3分／阪急「烏丸駅」下車【16】番出口から高倉通りを北へ徒歩約7分／京阪「三条駅」下車【6】番出口から三条通りを西へ徒歩約15分／JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ／市バス「堺町御池」下車、徒歩約2分



京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
www.bunpaku.or.jp